

# 行政報告

## 《6月定例議会》

平成18年6月定例議会は、6月13日から23日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告、提出議案についての大綱質疑が行われ、15日・16日の2日間にはわたって一般質問、17日からは各常任委員会へ付託議案等を審議し23日に閉会しました。

今号と次号の2回にわたって、6月定例議会の行政報告についてお知らせします。

### 総務部関係

【総務課】市の「花・鳥・木」は、選定委員会の厳正な審査の結果「あじさい」「クマガイ」「ぶな」とする答申が3月31日市長に對してなされました。

また、市民憲章も答申され4月1日付けで制定されました。

### 企画部関係

【総合政策課】秋田内陸線再生計画に基づき、平成18年度以降の乗車運動を推進するため、推進チームを設置し応じています。今後市内4地区の各種団体関係者を訪問し、乗車運動の協力要請を行う予定です。

【財政課】4月1日から5月31日までにおける工事等発注状況は500万円以上が17件で、4億



760万4千円です。

【職員課】5月1日現在の職員数は647人で合併時の職員数と比較し31人の減となっています。

【税務課】平成18年度の各税目ごとの当初課税状況は、軽自動車税の課税額が6692万9千円、固定資産税の課税額が15億3284万6千円となっています。

### 市民生活部関係

【生活環境課】平成18年豪雪の最終的な被害報告件数は、屋根雪下ろし中の転落等による人的被害22件、住宅被害180件、その他被害（ビニールハウス倒壊等）が67件、合計269件となっています。なお、4月26日付で秋田県下13市間において「災害時における相互援助に関する協定書」を取り交し、大規模な災害が発生した際には、市間の相互で救援等に関して援助、協力し合うこととしました。

6月1日から、従来燃やせないゴミとして回収していたプラスチック製の容器包装ゴミ（廃プラ）の一部について、資源ゴミとして回収することとしました。

### 【医療推進課】

統合病院建設のための基本設計作成業者を特定し、現在基本設計作成業務を行っており、今後、実施設計の作成へと順次作業を進め年度内に設計業務を終えたいと考えています。

また、病院建設に向けた最終決定機関として、建設委員会を立ち上げ、病院建設の根幹に係る決定事項について鋭



意協議を重ねています。指定管理者として予定している厚生連とは、新病院建設を双方の合同事業として捉え、互いに最大限の協力をする旨の準備協定書を3月30日付けで取り交わしています。今後、も細部にわたり遺漏なきよう協議を重ねていきます。

【保険課】子育て支援を重点施策として今年度から「乳幼児医療費の自己負担分全額助成」を行い、より一層子育てしやすい環境づくりに努めています。

【市民課】平成18年4月末日現在の住民登録者数は、4万3000人で、世帯数は1万4846世帯となっています。

### 福祉事務所関係

【福祉課】

【生活保護】5月1日現在の生活保護世帯数は328世帯448人です。

【児童福祉】すこやか子育て支援事業保育料免除及び軽減の対象児童は4月1日現在、入所児童の約7割を占める640人で、保護者の経済的負担の軽減が図られています。また、乳児養育支援金（0歳児が対象の本年度対象乳児は4月1日現在194人で、1歳に達するまで月1万円が支給されます。児童手当は本年度から支給対象年齢が小学校3年生から、小学校6年生（12歳到達後最初の年度末）までに拡大され併せて所得制限が引き上げられました。新たに該当となる世帯は認定請求の手続きが必要となりますが、本年9月30日までに受け付けたものは、特例的に4月1日に遡及し支給いたします。

【障害福祉】障害者自立支援法が4月1日から施行され、障害福祉サービスは、居宅支援関係97人、施設支援関係166人が利用者負担の変更とみなし支給決



定を受けサービスを利用しています。

### 【高齢支援課】

【介護保険】今年3月にまとめられた第三期介護保険計画・高齢者福祉計画では、今年度からの介護保険料とともに、計画を適切に推進するための委員会の設置や、介護サービス事業所の整備方針などが盛り込まれています。市では、こうした委員会に参加する「公募委員」と今年度整備計画に沿った「開設事業者」を募り、計画の着実な進行を図っています。

【地域包括支援センター】介護保険法の改正に伴い、当市では5人体制で地域包括支援センターを4月1日から地域福祉センター内に開設しました。同センターは、介護保険法で「保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援する」との目的が定められており、福祉事務所、保健センター等との一体的な活動が求められています。

【農林課】今冬の記録的な豪雪と、4月以降の低温、天候不順による農作物への影響が懸念されましたが、5月に入り天候が回復し、水稲や野菜の生育は概ね順調に推移しています。田植後は気象変動に応じた水管理に努めるよう、関係機関・団体等連携を密にし指導してまいります。

### 産業部関係

### 【商工観光課】

第55回桜まつりが4月25日から5月7日まで鷹巣中央公園を会場に開催されました。4月29日にオープンした阿仁クマ牧場、遊遊カーデンのゴールデンウィーク中の入場者数は、6686人、打当温泉の日帰り客数は3855人となっています。

5月3日、好天にめぐまれ森吉側の森吉山山開きが行われました。約100名の市民が参加し、森吉神社において今シーズンの森吉登山の安全を祈願いたしました。

平成18年4月末までの中小企業振興資金の利用状況は、融資件数2件、融資残高は2億3774万4千円となっています。

### 【農林課】

今冬の記録的な豪雪と、4月以降の低温、天候不順による農作物への影響が懸念されましたが、5月に入り天候が回復し、水稲や野菜の生育は概ね順調に推移しています。田植後は気象変動に応じた水管理に努めるよう、関係機関・団体等連携を密にし指導してまいります。



を主体に、それぞれ策定している鷹巣及び阿仁部地域水田農業ビジョンに基づき、農業者・関係機関が一体となった取組みをしていきます。

畑作は、トマト・キャベツなどの定植が1週間ほど遅れましたが、定植後は、好天に恵まれ順調な生育となっており、作付面積は、各作目ともほぼ昨年並みとなっています。新規就農者の確保・育成については、フロンティア農業者育成事業により、昨年に引き続き秋田県果樹試験場で1名、また、今年度から秋田県農業試験場（野菜コース）で1名がそれぞれ研修をしており、北秋田市農業の担い手となりえるよう期待し育成に努めていきます。